

みるTech募集案内

項目	内容
開催概要	東京2025デフリンピック開催期間中、運営や輸送、選手同士の交流など様々な機能を集約した拠点として「デフリンピックスクエア」を設置する。デフリンピックスクエアは、ユニバーサルコミュニケーション技術など様々なデジタル技術を活用して、「東京の魅力」を効果的に発信するとともに、国籍や障害の有無にかかわらず、選手や都民が楽しみ交流する多様なコンテンツを集めたプログラムを展開し、「インクルーシブな街・東京」につなげていく。
来場予定規模	デフリンピック選手等関係者、授業で訪問予定の小中学生、一般来場者 延べ1万人程度
展示規模	展示ブース20~30社程度
開催日	2025年11月15日（土）～26日（水）※14日（金）はメディア対応日
開催場所	国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟1F、2F（面積：約650平米）
出展形態	原則、約2m×2mスペース 一部、約6m×4mスペース（詳細は出展決定後調整）
出展に係る費用	※下記を事務局（運営事業者）で準備します。 ○説明スタッフ1ポスト ○コンテンツ以外の必要備品類（電源・通信環境・多言語翻訳アプリ付きタブレット・筆談ボード・VRゴーグル・ディスプレイ・PC等を想定。詳細は、出展決定後に要事務局相談） ※上記以外の出展に伴う費用（出展物に係る輸送費、出展企業のスタッフも参加される場合の交通費や滞在費等）は出展者に負担いただきます。 ※別途、出展申込時、東京都スポーツ文化事業団への協賛申込が必要（但し、デフリンピックにおけるトータルサポートメンバーを除く）です。
応募条件	○国内企業で、都内に事業所等があること ○以下のいずれかの企業・団体であること ・ユニバーサルコミュニケーション技術を保有する企業・団体 ・デジタル技術を活用して、誰もが楽しめる体験型コンテンツを保有する企業・団体 ○原則、開催期間である13日間（メディア対応日含む）を通してブース出展が可能であること ○展示内容が「みるTech」の開催趣旨に沿った内容であること ○デフリンピック協賛企業（みるTechサポートメンバー又はトータルサポートメンバー）であること。 ○以下に該当しないこと ・特定の宗教又は政党その他の政治団体を宣伝、支持又は反対する意図があると認められるもの ・暴力団（東京都暴力団排除条例（平成23年東京都条例第54号。以下「暴排条例」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員等（暴排条例第2条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力団関係者をいう。）であること ・たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約に抵触又はそのおそれがある企業等であること ・公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあること ・デフリンピックの信用やイメージを毀損若しくは低減又はそのおそれがあること
応募期間（予定）	令和7年7月18日（金）～ 応募多数の場合は、上限数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。
応募方法	別紙出展申込書を記入の上、「S1180908@section.metro.tokyo.jp」へメール ※同時に東京都スポーツ文化事業団へ協賛申込（但し、デフリンピックにおけるトータルサポートメンバーを除く）
応募後の流れ	申し込みのあった企業・団体に対して、条件を確認後、都から連絡します。
肖像権について	・本イベント中に撮影された写真・映像・記録などの所有権は主催者に属し、インターネット、新聞、雑誌、テレビ等に掲載されることがあります。応募者は撮影および公開に同意したうえで、本催事に参加するものとします。